

高等学校 令和8年度(1学年用) 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数： 単位 2
 対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組
 使用教科書：(高等学校 標準現代の国語 (第一学習社))
 教科 国語 の目標：

【知識及び技能】言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指すために、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	・言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話	書	読					
なぜ本を読むのか(又吉直樹) 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の考えについて、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・論旨について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○	○						10
話し方の基礎レッスン(話す・聞く) 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 ・相手により伝わりやすい表現方法を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。 ・積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○							3
確認テスト						○	○		1

1 学期

<p>私たちはなぜ承認を求めるのか (戸谷洋志)</p> <p>【知識及び技能】 承認欲求を説明するための論展開を理解し、SNSでのコミュニケーションのあり方について考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の考えについて、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・論旨について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。</p>	<p>・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>○ ○</p>	<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・読書の効用について積極的に考え、学習課題に沿ってまとめようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>10</p>
<p>SNS利用についてのリーフレットを作成しよう(書く)</p> <p>・SNSとの付き合い方について述べた文章を読み、読み手が必要とする情報に応じて文書を作成する。 ・書き言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解し、活用する。</p>	<p>・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>○</p>	<p>【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときともに、表現の仕方を工夫している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・本文を粘り強く読み、SNS利用の注意点について、実社会から題材を求めてリーフレットにまとめようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>3</p>
<p>確認テスト</p>				<p>○ ○</p>	<p>1</p>

<p>言葉遣いとアイデンティティ（中村桃子）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 例示などの修辭を理解する。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考えについて、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 論旨について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 教材 一人1台端末の活用 等 	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 読書の効用について積極的に考え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 	○	○	○	10
<p>書き方の基礎レッスン（書く） 「表記・表現の基本ルール」 「接続表現」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 教材 一人1台端末の活用 等 	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。 	○	○	○	3
<p>定期考査</p>					○	○		1

2 学期	<p>言語としてのピクトグラム（本田弘之）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辭を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考えについて、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・論旨について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等 	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・読書の効用について積極的に考え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 	○	○	○	10
歌語表現（話す）「待遇表現」	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌語表現を意識した言葉遣いを理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌語表現が選択される視点を理解する。 ・相手や場に応じた表現が選択できるようになる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に歌語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等 	○		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。 ・歌語表現の特色についてよく理解し、得られた知識を活用できている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ・話し言葉の特徴を踏まえて表現の仕方をよく工夫し、聞き手に十分な理解を与えることができている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に歌語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。 	○	○	○	3
定期考査						○	○		1

<p>ステレオタイプ的落とし穴（原沢伊都夫）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 例示などの修辭を理解する。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考えについて、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 論旨について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 教材 一人1台端末の活用 等 	<p>○ ○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 読書の効用について積極的に考え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 	<p>○ ○ ○</p>	<p>10</p>
<p>3 学 期</p> <p>場面に応じた表現の仕方</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるときともに、表現の仕方を工夫している。 「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。 書いた手紙文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 教材 一人1台端末の活用 等 	<p>○ ○</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解し使っている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるときともに、表現の仕方を工夫している。 「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。 書いた手紙文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。 	<p>○ ○ ○</p>	<p>3</p>
<p>確認テスト</p>				<p>○ ○</p>	<p>1 合計 70</p>

高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 国語 科目 文学国語

教科: 国語 科目: 文学国語 単位数: 4 単位

対象学年組: 第2学年 1組～5組

使用教科書: (高等学校標準文学国語(第一学習社))

教科 国語 の目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動をを通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 文学国語 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	記述 点数	
		書	読	談					
確認テスト						○	○	1	
ナイン(井上ひさし)現代の小説 【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の発言から表に現れない心情を読み取り、人間関係性の深遠について考察する。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・場面の移り変わりや登場人物の発言を振り返り読み取り、それぞれの人間関係を捉えようとしている。 ・小説における「わたし」の役割や、他の登場人物にとって「わたし」がどのような存在であるかについて、積極的に自分の考えをまとめようとしている。	【指導事項】 漢字の書き取り、語句などの意味、小説の読解など。 【教材】 教科書、漢字練習帳、便覧、ノート、一人1台端末など。	【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 ・読書の意義と効用を理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の発言から表に現れない心情を読み取り、人間関係を捉えようとしている。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・場面の移り変わりや登場人物の発言を振り返り読み取り、それぞれの人間関係を捉えようとしている。 ・小説における「わたし」の役割や、他の登場人物にとって「わたし」がどのような存在であるかについて、積極的に自分の考えをまとめようとしている。				○	○	○	12
生命は(吉野弘) そこひとの断片(黒田三郎) 食事(高橋一)現代の詩 【知識及び技能】 ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係をふまえて解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	【指導事項】 漢字の書き取り、語句などの意味、小説の読解など。 【教材】 教科書、漢字練習帳、便覧、ノート、一人1台端末など。	【知識及び技能】 ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深めている。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養っている。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係をふまえて解釈を深める姿勢を養っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。				○	○	○	12
確認テスト						○	○	1	
真珠の耳飾りの少女(原田マハ)随想 【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文章を振り返り読み、学習課題に沿って、文体・表現の特徴を理解しようとしている。 ・作品に関連した人物について積極的に調べ、文章にまとめようとしている。	【指導事項】 漢字の書き取り、語句などの意味、随想の読解など。 【教材】 教科書、漢字練習帳、便覧、ノート、一人1台端末など。	【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察しようとしている。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章を振り返り読み、学習課題に沿って、文体・表現の特徴を理解しようとしている。 ・作品に関連した人物について積極的に調べ、文章にまとめようとしている。				○	○	○	12

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 国語表現

教科：国語 科目：国語表現 単位数：4 単位
 対象学年組： 第3学年
 使用教科書：（大修館書店 国語表現、第一学習社 1日10分言語力ドリル 書く、第一学習社 1日10分言語力ドリル 読む）

教科 国語 の目標：
 【知識及び技能】国語で適切かつ効果的に表現する能力を身に付けることができるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】伝え合う力を高めるとともに、様々な事象に対する思考力や想像力を養う。
 【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育む。

科目 国語表現 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
話し言葉と書き言葉の特徴の役割、表現の特色について理解を深め伝え合う場面や相手に応じて適切な表現や言葉遣いを理解する。	目的や場に応じ、他者との多様な交流を想定しながら、情報を整理収集して表現する力を養う。	言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
1 学 期	A 言葉と出会う 【知識及び技能】 話し言葉の特徴や役割、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、表現のしかたを工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に学習に取り組むことができる。	【指導事項】言葉と表記、整った文を書く、相手に応じた言葉遣いなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など		○		【知識・技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解し、適切に使っている。 【思考・判断・表現】 書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりすることについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、提出物への取り組み姿勢。	○	○	○	22
	B 自己PRと面接 【知識及び技能】 言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に学習に取り組むことができる。	【指導事項】自分を見つめる、効果的な自己PRなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	○	○		【知識・技能】 話し言葉や非言語的表現の特徴と役割について理解を深め、目的や場面に応じた適切な表現を理解している。 【思考・判断・表現】 自分を見つめる目的に応じて、自分に関わる事柄の中から長所と短所の関係を理解して適切な話題を判断し、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、自己を客観視している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、提出物への取り組み姿勢。	○	○	○	26
2 学 期	C 小論文・レポート入門 【知識及び技能】 小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に学習に取り組むことができる。	【指導事項】小論文とは何か、文章から読みとって書く、レポートを書く 【教材】 教科書、ノート、一台端末など		○		【知識・技能】 小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 テーマに応じて理由や根拠を明確にし、筋道を立てながら小論文を書き、推敲して内容を確かめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、提出物への取り組み姿勢。	○	○	○	26
	D 会話・議論・発表 【知識及び技能】 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、使い分けことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、他者との多様な交流を想定しながら、伝え合う内容を検討する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に学習に取り組むことができる。	【指導事項】相手や場面に応じた会話、スピーチをする、プレゼンテーションなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	○			【知識・技能】 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、提出物への取り組み姿勢。	○	○	○	24
3 学 期	E 表現を楽しむ 【知識及び技能】 省略や反復などの表現の技法について理解を深め使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、目的や意図に応じて題材を選び、伝えたいことを明確にすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に学習に取り組むことができる。	【指導事項】パンフレット作成 【教材】 教科書、一台端末など	○	○		【知識・技能】 適切な表現技法を用いてパンフレットを作成している。 【思考・判断・表現】 読み手の共感が得られるよう、調査内容の簡潔な文章や適切な写真・図の効果的な配置など、パンフレットの構成を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度、提出物への取り組み姿勢。	○	○	○	2
合計										115

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 探究選択Ⅰ 科目 国語探究a

教科： 探究選択Ⅰ 科目： 国語探究a 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： （ 第一学習者カラー版新国語便覧 ）

教科 探究選択Ⅰ の目標：

【知識及び技能】 生徒にとって身近な文芸を対象として、探究活動の基本的な技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 主体的に向き合い、自らの可能性を発揮し、他者と協働しながら、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現する。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会と幸福な人生を切り拓き、卒業後に自己の資質や能力を発揮し、未来の創り手となるために必要な力を育む。

科目 国語探究a の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。 相手を意識し、目的意識を明確にしまとめたり、表現することができる。	自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
				○	○	○	
1 学 期	課題設定のための文学ジャンル概説・文学史・文学作品・伝統芸能等の紹介（情報収集）	【指導事項】 自分の興味関心が高いジャンルについて探究する意識付けをする。 【教材】 便覧、一台端末など	【知識・技能】 目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。	○	○	○	2
	探究テーマを決定し、計画書を作成する。（課題設定・情報収集）	【指導事項】 興味あるジャンルを調査し、自分なりのテーマ（課題）を設定する。どのように探究するか計画書を作成させる。 【教材】 便覧、一台端末など	【思考・判断・表現】 自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	○	○	○	4
	探究学習・レポート作成する。（整理分析・まとめ）	【指導事項】 計画書に従って探究を進めさせる。整理・分析を行い、Word形式レポートを作成させる。 【教材】 便覧、一台端末など	【主体的に学習に取り組む態度】 自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。	○	○	○	6
	中間発表会（表現） 1学期の振り返り	【指導事項】 講座全体に向けてレポートを発表させ、進捗を確認させる。意見交換を通して自身の課題改善につなげさせる。		○	○	○	2
2 学 期	テーマ（課題）の方向性の確認、計画書の見直しと修正をする。（整理分析）	【指導事項】 中間発表を経て、他者のフィードバックをもとに探究テーマと計画の軌道修正・改善をさせる。 【教材】 便覧、一台端末など	【知識・技能】 目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。 【思考・判断・表現】 自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	○	○	○	4
	探究学習の成果をまとめる。（情報収集・整理分析・まとめ）	【指導事項】 計画書に従って探究を進めさせる。整理・分析を行い、Power Point形式でまとめさせる。 【教材】 便覧、一台端末など	【主体的に学習に取り組む態度】 自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。	○	○	○	14
	最終発表会（表現） 2学期の振り返り	【指導事項】 講座全体に向けてPower Pointを発表させる。意見交換を通して自身の課題改善につなげさせる。発表態度についても、聞き手に伝わりやすい工夫（声量・話す速度等）を考えさせる。		○	○	○	4
3 学 期	成果物の見直しと修正をする。（まとめ）	【指導事項】 それぞれの改善課題に従って修正や推敲を行わせる。 【教材】 便覧、一台端末など	【知識・技能】 目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。 【思考・判断・表現】 自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	○	○	○	12
	合同発表会（表現） 一年間の振り返り	【指導事項】 代表者に全校に向けて一年間の探究成果を発表させる。互いの探究成果を認め合い、一年間の振り返りを行わせる。	【主体的に学習に取り組む態度】 自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。	○	○	○	2
配当時間合計							50

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 探究選択Ⅰ 科目 国語探究b

教科： 探究選択Ⅰ 科目： 国語探究b 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： （ 第一学習者カラー版新国語便覧 ）

教科 探究選択Ⅰ の目標：

【知識及び技能】 生徒にとって身近な文芸を対象として、探究活動の基本的な技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 主体的に向き合い、自らの可能性を発揮し、他者と協働しながら、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現する。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会と幸福な人生を切り拓き、卒業後に自己の資質や能力を発揮し、未来の創り手となるために必要な力を育む。

科目 国語探究b の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。 相手を意識し、目的意識を明確にしまとめたり、表現することができる。	自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
				○	○	○	
1 学 期	課題設定のための文学ジャンル概説・文学史・文学作品・伝統芸能等の紹介（情報収集）	【指導事項】 自分の興味関心が高いジャンルについて探究する意識付けをする。 【教材】 便覧、一台端末など	【知識・技能】 目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。	○	○	○	2
	探究テーマを決定し、計画書を作成する。（課題設定・情報収集）	【指導事項】 興味あるジャンルを調査し、自分なりのテーマ（課題）を設定する。どのように探究するか計画書を作成させる。 【教材】 便覧、一台端末など	【思考・判断・表現】 自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	○	○	○	4
	探究学習・レポート作成する。（整理分析・まとめ）	【指導事項】 計画書に従って探究を進めさせる。整理・分析を行い、Word形式レポートを作成させる。 【教材】 便覧、一台端末など	【主体的に学習に取り組む態度】 自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。	○	○	○	6
	中間発表会（表現） 1学期の振り返り	【指導事項】 講座全体に向けてレポートを発表させ、進捗を確認させる。意見交換を通して自身の課題改善につなげさせる。		○	○	○	2
2 学 期	テーマ（課題）の方向性の確認、計画書の見直しと修正をする。（整理分析）	【指導事項】 中間発表を経て、他者のフィードバックをもとに探究テーマと計画の軌道修正・改善をさせる。 【教材】 便覧、一台端末など	【知識・技能】 目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。 【思考・判断・表現】 自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	○	○	○	4
	探究学習の成果をまとめる。（情報収集・整理分析・まとめ）	【指導事項】 計画書に従って探究を進めさせる。整理・分析を行い、Power Point形式でまとめさせる。 【教材】 便覧、一台端末など	【主体的に学習に取り組む態度】 自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。	○	○	○	14
	最終発表会（表現） 2学期の振り返り	【指導事項】 講座全体に向けてPower Pointを発表させる。意見交換を通して自身の課題改善につなげさせる。発表態度についても、聞き手に伝わりやすい工夫（声量・話す速度等）を考えさせる。		○	○	○	4
3 学 期	成果物の見直しと修正をする。（まとめ）	【指導事項】 それぞれの改善課題に従って修正や推敲を行わせる。 【教材】 便覧、一台端末など	【知識・技能】 目的と解決の方法に矛盾がなく、適切に資質・能力を活用することができる。 必要な情報を取り出したり収集することができる。 探究の過程を見通しつつ、自分の力で進めることができる。 【思考・判断・表現】 自分にとって関わりが深い課題を見つけ、焦点化し深く掘り下げて探究している。幅広い可能性を視野に入れながら探究することができる。 実社会や実生活における複雑な文脈の中に存在する問題を様々な角度から俯瞰して捉え、考えることができる。	○	○	○	12
	合同発表会（表現） 一年間の振り返り	【指導事項】 代表者に全校に向けて一年間の探究成果を発表させる。互いの探究成果を認め合い、一年間の振り返りを行わせる。	【主体的に学習に取り組む態度】 自ら課題を設定し、課題意識をもって取り組むことができる。唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出そうとする。 得られた知見を生かして社会に参画しようとする事ができる。	○	○	○	2
配当時間合計							50

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 現代の国語演習

教科：国語 科目：現代の国語演習 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

使用教科書：（高等学校 標準現代の国語（第一学習社））

教科 国語 の目標： 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	・言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		組	書	読					
確認テスト						○	○		1
「弱いロボット」の誕生（岡田美智男） 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辭を理解する。 ・主張と論拠、個別と一体化など、情報と情報との関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する方法を学ぶ。 ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	漢字の書き取り、語句などの意味、論説文の読解など。 【教材】 教科書、漢字練習帳、便覧、ノート、一人1台端末など。	○	○	○	【知識及び技能】 ・常用漢字を文や文章の中で活用しようとしている。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方考えをともに、表現の仕方を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	○	○	○	12
1学期 確認テスト						○	○		1
「イースター島になぜ森がないのか」（鷲谷いづみ） 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辭を理解する。 ・主張と論拠、個別と一体化など、情報と情報との関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する方法を学ぶ。 ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する方法を学ぶ。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	漢字の書き取り、語句などの意味、随想の読解など。 【教材】 教科書、漢字練習帳、便覧、ノート、一人1台端末など。	○	○	○	【知識及び技能】 ・常用漢字を文や文章の中で活用しようとしている。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方考えをともに、表現の仕方を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	○	○	○	12
確認テスト						○	○		1
「黄色い花束」（黒柳徹子） 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辭を理解する。 ・主張と論拠、個別と一体化など、情報と情報との関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する方法を学ぶ。 ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する方法を学ぶ。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	漢字の書き取り、語句などの意味、小説の読解など。 【教材】 教科書、漢字練習帳、便覧、ノート、一人1台端末など。	○	○	○	【知識及び技能】 ・常用漢字を文や文章の中で活用しようとしている。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方考えをともに、表現の仕方を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	○	○	○	4

高等学校 令和8年度（3学年） 教科 国語 科目 国語基礎

教科：国語 科目：国語基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

使用教科書：高等学校標準現代の国語（第一学習社）

教科 国語 の目標：自立した社会人として必要な国語の基礎を学ばせ、社会に出た際に有用となる、言葉を通した実践力としての「知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性」を身に付けさせる。

- 【知識及び技能】社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化についての理解を深めることができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】他者の思考に深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で自分の思いや考えをより広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみながら自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 国語基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化についての理解を深める。	言語を駆使して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する力を身につける。他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深める。生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話 聞	書	読					
1 学 期	国語の基礎を身に付ける 【知識及び技能】 ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を理解する。 ・我が国の伝統的な言語文化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・言語を駆使して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・言葉がもつ価値への認識を深める姿勢を養う。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させる姿勢を身に付ける。 ・我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	【指導事項】 聞き方と話し方、表記法・文章構成、原稿用紙の使い方・PC文書作成、漢字、文法、敬語、読書、インターネットの活用、図書館の活用、履歴書、創作活動、読書活動など 【教材】 教科書、ワーク、一台端末など	○	○	○	【知識及び技能】 ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本について理解しようとしている。 ・我が国の伝統的な言語文化に関する事項について理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・言語を駆使して論理的に考える力を身につけたり深く共感したり豊かに想像力を身につけたりしようとしている。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く学習活動に取り組む、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	○	○	○	26
2 学 期	国語の基礎を身に付ける 【知識及び技能】 ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を理解する。 ・我が国の伝統的な言語文化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・言語を駆使して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・言葉がもつ価値への認識を深める姿勢を養う。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させる姿勢を身に付ける。 ・我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	【指導事項】 聞き方と話し方、表記法・文章構成、原稿用紙の使い方・PC文書作成、漢字、文法、敬語、読書、インターネットの活用、図書館の活用、履歴書、創作活動、読書活動など 【教材】 教科書、ワーク、一台端末など	○	○	○	【知識及び技能】 ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本について理解しようとしている。 ・我が国の伝統的な言語文化に関する事項について理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・言語を駆使して論理的に考える力を身につけたり深く共感したり豊かに想像力を身につけたりしようとしている。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く学習活動に取り組む、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	○	○	○	26

高等学校 令和8年度（3学年） 教科

国語

科目 国語基礎演習

教科：国語

科目：国語基礎演習

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組 ～ 5 組

使用教科書：高等学校標準現代の国語（第一学習社）

教科 国語

の目標：自立した社会人として必要な国語の基礎を身に付けさせ、言葉を通じた実践力としての「知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性」を身に付けさせる。

- 【知識及び技能】社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化についての理解を深めることができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】他者の思考に深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で自分の思いや考えをより広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみながら自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 国語基礎演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化についての理解を深める。	言語を駆使して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する力を身につける。他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深める。生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話 聞	書	読					
1 学 期	<p>国語の基礎を身に付ける</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を理解する。 ・我が国の伝統的な言語文化について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語を駆使して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、深める。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値への認識を深める姿勢を養う。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させる姿勢を身に付ける。 ・我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 	<p>【指導事項】</p> <p>聞き方と話し方、表記法・文章構成、原稿用紙の使い方・PC文書作成、漢字、文法、敬語、読書、インターネットの活用、図書館の活用、履歴書、創作活動、読書活動など</p> <p>【教材】</p> <p>教科書、ワーク、一台端末など</p>	○	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本について理解しようとしている。 ・我が国の伝統的な言語文化に関する事項について理解しようとしている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語を駆使して論理的に考える力を身につけたり深く共感したり豊かに想像力を身につけたりしようとしている。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く学習活動に取り組む、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 	○	○	○	26
2 学 期	<p>国語の基礎を身に付ける</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を理解する。 ・我が国の伝統的な言語文化について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語を駆使して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、深める。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値への認識を深める姿勢を養う。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させる姿勢を身に付ける。 ・我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 	<p>【指導事項】</p> <p>聞き方と話し方、表記法・文章構成、原稿用紙の使い方・PC文書作成、漢字、文法、敬語、読書、インターネットの活用、図書館の活用、履歴書、創作活動、読書活動など</p> <p>【教材】</p> <p>教科書、ワーク、一台端末など</p>	○	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本について理解しようとしている。 ・我が国の伝統的な言語文化に関する事項について理解しようとしている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語を駆使して論理的に考える力を身につけたり深く共感したり豊かに想像力を身につけたりしようとしている。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く学習活動に取り組む、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 	○	○	○	26

3 学 期	<p>国語の基礎を身に付ける</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要となる一般常識としての国語の知識や技能の基礎・基本を理解する。 ・我が国の伝統的な言語文化について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語を駆使して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像する。 ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、深める。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値への認識を深める姿勢を養う。 ・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させる姿勢を身に付ける。 ・我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 	<p>【指導事項】</p> <p>聞き方と話し方、表記法・文章構成、原稿用紙の使い方・PC文書作成、漢字、文法、敬語、読書、インターネットの活用、図書館の活用、履歴書、創作活動、読書活動など</p> <p>【教材】</p> <p>教科書、ワーク、一台端末など</p>	○	○	○	○	○	○	○	○	13
											合計
											65